

しんち

広報

2月1日現在
()内は前月比



2,003世帯 (±0)



男 4,374人 (+3)

女 4,483人 (-4)

合計 8,857人 (-1)



火力発電所の視察

地権者会婦人部41名が参加

相馬地域開発中核工業団地地権者会の婦人部が、二月二十五日、常磐共同勿来火力発電所を視察しました。

今回の視察は、地権者の婦人のかたにも火力発電所のしくみを知ってもらおうと行ったもので、四十一名が参加しました。

常磐共同勿来火力発電所は、東北・東京電力と常磐地区の主要な炭磁会社の共同出資によって設立、石炭・重油を燃料として七十二万KWの発電を行っています。

中核工業団地には東北・東京電力共同出資による相馬共同火力発電の石炭専焼百万KW二基の建設が決定しており、参加した婦人たちは直接の問題として熱心に係員の説明を受けていました。

また、一月には相馬地域開発の促進を目的に町内の関係団体で組織している相馬地域開発新地町促進協議会が横浜市の磯子火力発電所(石炭専焼)を、二月一、二日には今神地権者会が新潟東港を中心として背後地の開発が進む新潟県聖籠町をそれぞれ視察しています。

現在、相馬地域開発は、駒ヶ嶺、今神、今泉の各地権者会から買取予定の土地物件調査について同意が得られたため、今後、調査に入ることになっています。また、買取予定の土地格差についても現在各地権者会と協議しており、協議がととのえば買取価格が提示されることとなります。

(写真)常磐共同火発を視察する
地権者会婦人部

55年国勢調査結果公表

増加に転じた

高次化する就業構造

五百二十二人減の農業

十五歳以上の就業者四千四百八十二人の産業別就業者数は、最も多いのが農業の千三百九十人(就業者総数の三二%)、次いで製造業の千五百十三人(二二・五%)、建設業の千五百六十一人(二二・五%)の順になっています。

前回調査との比較では、就業者総数で四十三人が増加、その主なものは建設業・製造業・卸売業・サービス業などで、これに対し、農業・漁業などが減少、特に農業は五百二十二人も減少しています。

産業を第一次産業、第二次産業、第三次産業に分けてみた場合、その就業者は第一次産業が千五百五十七人(三四・七%)、第二次産業が千六百二十七人(三六・三%)、第三次産業が千二百九十六人(二八・九%)となっています。前回調査との比較では、第一次産業が農業就業者の大幅減を影響して二・五%の減、第二次・第三次産業がそれぞれ八・六%、三・九%の増となっています。昭和四十年以降の推移をみると、四十年の第

一次産業は七三・二%、その後、急激な減少を示し、反面、第二次産業は高度経済成長の基幹産業として著しい伸びをみせ、昭和四十年に八・八%だったのが四十五年には一六・二%まで拡大、四十八年の石油ショック以降においても依然増加傾向にあります。また、第三次産業も昭和四十年の一七・九%から安定上昇しており、就業構造の高次化が進んでいることを示しているといえます。

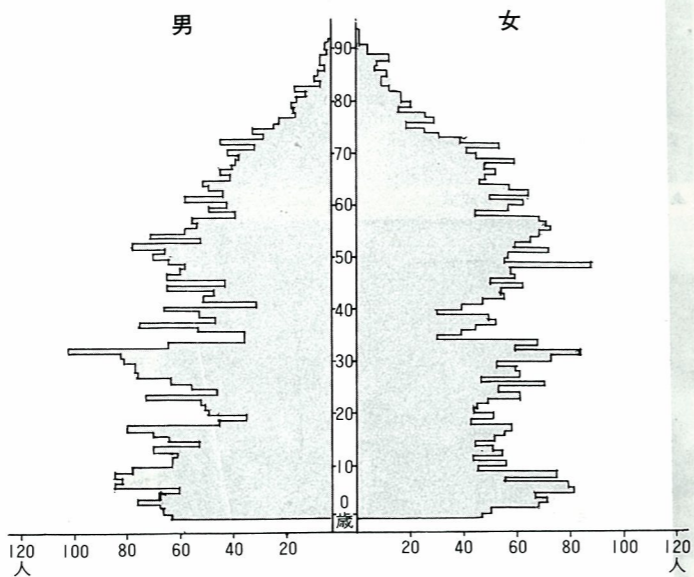
就業者を年齢階級別にみると、第一次産業では五十五歳以上が一八・九%を占めて最も多く、以下五十五歳、四十五歳、四十九歳、六十歳、六十四歳と続き、高年齢層の占める割合が大きくな

っています。これに対し、第二次・第三次産業では若く、中年層の占める割合が大きく、第二次産業では二十五歳以上が二五・五%を占めて最も多く、第三次産業では男七十七人、女五百三十九人となっています。

産業部門別就業者割合の推移

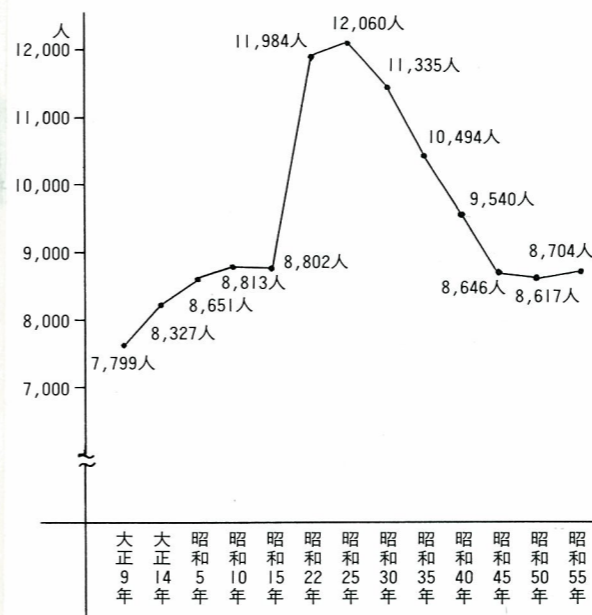
| | | | |
|-------|-------------|-------------|-------------|
| 昭和40年 | 73.2% | 8.8% | 17.9% |
| 45年 | 64.2% | 16.2% | 19.4% |
| 50年 | 47.2% | 27.7% | 25.0% |
| 55年 | 第1次産業 34.7% | 第2次産業 36.3% | 第3次産業 28.9% |

●年齢(各歳)男女別人口



人口8,704人

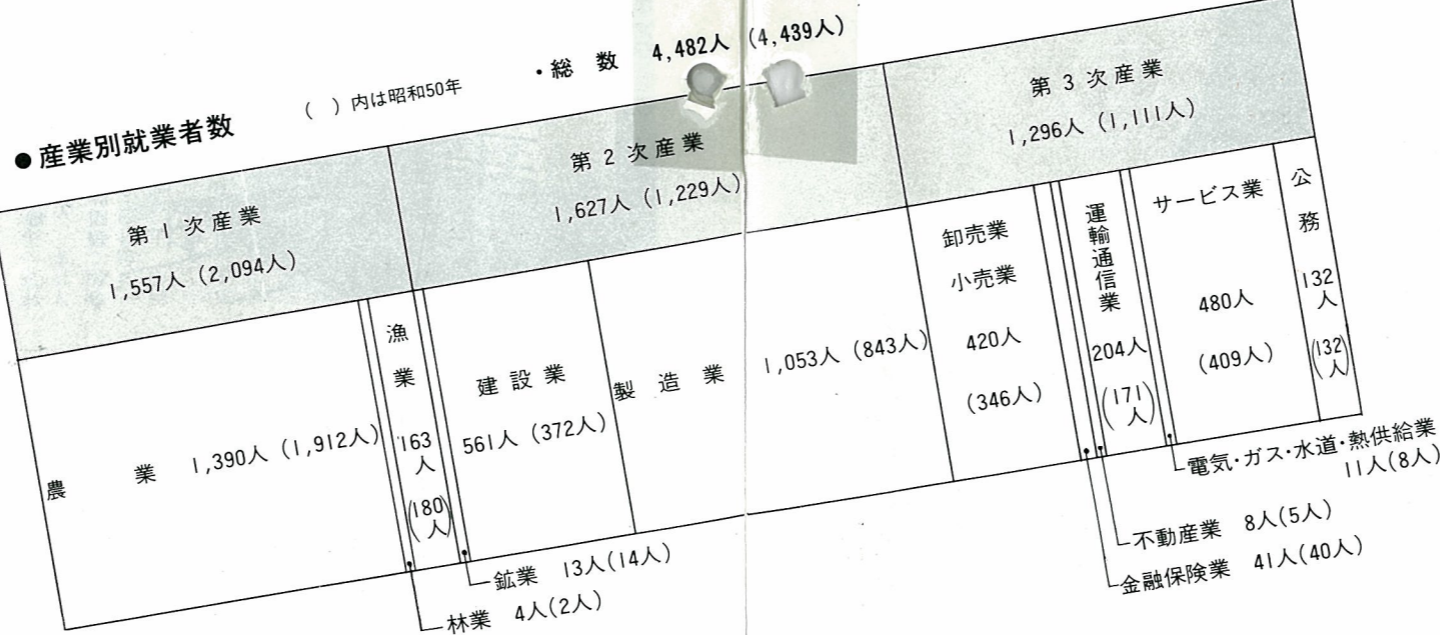
●国勢調査による町内の人口推移



昭和五十五年十月一日現在で行われた国勢調査の結果がまとまりこのほど総務府から公表されました。それによると、昭和五十五年十月一日現在の町の人口は八千七百四十四人で、前回の国勢調査(昭和五十年)に比べ、八十七人(一%)の増加となりました。町の面積は四十五・五四km²(現在は四十五・六二km²)で、人口密度は百九十一・一人、相対人口密度では原町、富岡、相馬に次ぐ人口密度となっています。

町の国勢調査人口は、大正九年の第一次調査以来、昭和二十五年の一万二千六十人まで増加を続け、その後減少の一途をたどってきました。しかし、今回の調査で実に三十年ぶりに人口減少に歯どめがかかり、増加に転じました。

男女別では男が四千二百七十五人、女が四千四百二十九人で、総



数が占める割合では男が四九%、女が五一%と前回調査と同じ傾向を示しています。年齢別にみると三十代までが男性の方が多く、四十代以上では女性の方が多という結果になっています。

年齢を三区分別にみると、〇、十四歳の年少人口が千八百九十八人、十五、十六歳の生産年齢人口が五千六百三十六人、六十五歳以上の老年人口が千七百七十人で、全人口に占める割合はそれぞれ二一・八%、六四・八%、一三・四%となっています。昭和五十年人口の年齢構成が年少人口二二・一%、生産年齢人口六六・一%、老年人口一一・八%であったのに比べ、年少人口及び生産年齢人口の

割合が減少、老年人口が増加しています。昭和二十五年以降の推移では年少人口が低下傾向、生産年齢人口は増加傾向を示してきたものの現在は六四・六%台でほぼ安定しています。また、老年人口は二十五年以来一貫して上昇傾向を続けており、老齢化の傾向は今後も続くことが予測されます。

世帯数は千九百七十三世帯で、前回の調査より七十九世帯多くなっています。一世帯当りの人員は四・四一人、世帯人員別分布では四人世帯(普通世帯総数の一九・三%)が最も多く、次いで六人世帯(二七・四%)、五人世帯(一七・〇%)、三人世帯(一六・三%)の順になっています。



所得税の申告と納税は 3月15日までに

所得税の確定申告は、お済みですか。3月15日が期限です。期限間近になりますと税務署は大変混雑しますので早めに申告しましょう。申告しなければならぬ人が申告をしなかったり、誤って少なく申告したりしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税なども納めなければならぬことになりますので、忘れずに正しい申告をしてください。

忘れたら一大事 国民年金の保険料

国民年金の保険料の納め忘れはありませんか。保険料を納め忘れると、万一の事故のとき、障害年金や母子年金なども受けられないばかりでなく、将来、老齢年金が受けられないこともあって、老後の生活の支えが失われます。いま一度、お確かめください。もし未納なら必ず納めましょう。なお、昨年の4月からの保険料を滞納している場合は、今なら、農協へ納めることができますのでお確かめください。

障害福祉年金等の受給者は 定期預金利率が優遇

金融機関等金利の一部改正により、国民年金の老齢福祉・障害福祉年金、母子・準母子福祉年金及び児童扶養手当、特別児童扶養手当受給者の預貯金利率が、下記のとおり特別措置が設けられましたのでご利用ください。
◇取扱期間 1月18日～12月31日
◇預入限度 100万円以下
◇対象預金 預入期間1年の定期預貯金
◇利率 年利6.25%
なお、預入の時は、金融機関に手当証書を呈示することになります。

新地町史(資料編)を ぜひ読んで

町史の購入予約をされていない方は、ぜひお申込みください。申込みは、新地町教育委員会(☎二〇八五)へ。

貴重な資料の集大成 新地町史(資料編)のあらまし

長いことお待たせしている新地町史「資料編」は、さる一月に印刷所(第一法規出版社)へ原稿をまわしました。町史の編さんにあたっては、多くの町民のかたをはじめ、町外のかたからも、たくさん資料(史料)をご提供いただきました。これらの資料は、どれも新地の歴史を知るうえで、たいへん貴重なものですが、町史には特に重要なものを選んでのせました。今月から三回に分けて、町史資料編のあらましをお知らせします。

I 考古・古代

まず、考古の資料は、明治二十三年から考古学者たちによって発表されたものです。若林勝邦の「警城国新地村貝塚発掘記」「警城国宇多郡新地村貝塚の話」「警城国宇多郡新地村貝塚統報」。館岡虎

三の「警城国宇多郡駒ヶ嶺貝塚記」「警城国新地村貝塚探究報告」「警城国新地村貝塚発掘報告(統報)」。山内清男の「警城国新地村貝塚発掘略記」「警城国三貫地貝塚発掘略記」。福島県小川貝塚調査報告。八幡一郎の「警城国小川貝塚の骨格器」。小比木忠七郎の「福島県石器土偶図版及び解説」。



三貫地貝塚から出土した人骨

「文部省史蹟調査報告」。このほか、昭和五十年からは場整備事業にもなって発掘調査された「山海道遺跡緊急調査」「三貫地」など。

ど、明治から最近までに調査発表された新地(小川)、三貫地、両貝塚関係の論文・記録の主要なものをまとめました。日本でも最初に学術的な発掘調査が行われたのは明治十年ですが、新地の貝塚は、それからわずか十年ほどで発掘調査が行われており、全国的にも最も早い時期に調査されました。国の史跡指定(昭和五年)も、比較的早く行われています。新地の貝塚が早くから学界にとりあげられた背景には、相馬在住の館岡虎三氏が大きな役割を果たしています。

館岡虎三氏は、慶応二年、中村町に生まれ、運送業を営む傍ら、奥羽人類学会地方委員として相馬地方の史蹟の研究を行い、東京人類学会雑誌などに研究調査の発表を行っています。また、新地の貝塚が早くから知

られていたのは、享保四年(一七一九)、佐久間義和著の「奥羽観蹟聞老志」に手長明神の伝説が紹介されていることで、有名になっていました。これは、近世資料の中に入れてあります。昭和五十年からは場整備事業にともなって、新地・三貫地両貝塚周辺の発掘調査が行われました。この結果、縄文中期末の複式炉跡、後期初めの葬儀墓、晩期の土器、また、「部」という墨書銘のある坏などが出土し、古墳時代前期の堅穴住居跡を含む奈良・平安時代の住居跡、平安以降の掘立柱建物跡が発見され、縄文時代から奈良・平安時代にかけての複合遺跡であることがわかりましたが、これらの発掘調査報告の主要な部分を入れました。

古代の資料については、「国造本記」「日本三代実録」「類聚三代格」「延喜式卷十神祇」「和名抄」で、これらの資料は、新地方部が含まれていた石城国宇多郡のことや、新地方部が入っていたと考えられる郷のことが記されている資料です。また、「延喜式」は、駒ヶ嶺の子窟嶺(子負嶺)神社が記されている資料です。(町史編さん係)

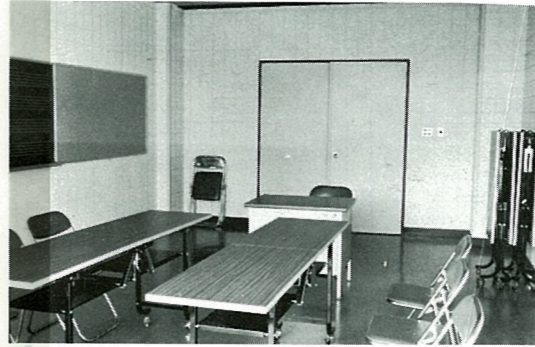


地区民とともに 盛大に落成を祝う

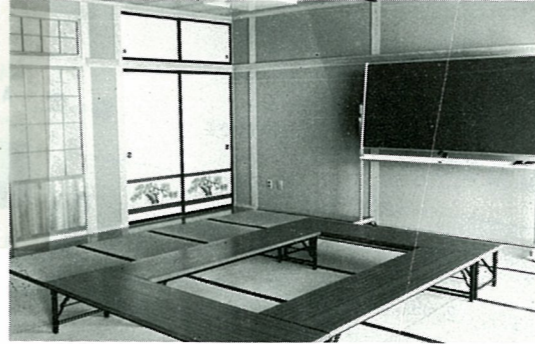
勤労青少年ホームは
総工費一億二千八百二十
三万円。鉄筋コンク



▲集会議室で行われた落成式



▲音響効果を考慮した音楽室



▲21畳敷の娯楽談話室

リート、一部鉄骨平屋建七百二十三平方(二百九十九坪)の建物は、二十一畳敷の娯楽談話室、音響効果を考慮した音楽室、身障者用トイレがつけられているのが特徴となつていいます。相馬地域開発が具体化する中で、今後、町としては働く青少年の福祉対策が重要な課題となつており、勤労青少年ホームが勤労青少年の心よりどころとして、また、憩いの場、教養の場として幅広く利用されることを期待されます。落成式は午前九時三十分から、勤労青少年ホーム集会議室で行いました。式には各種団体長、工事関係者ら約百名が出席、町長が「スポーツ・音楽・読書などの施設が完備した勤労青少年ホームが、働く青少年の憩いの場となるよう祈つてやまない」と式辞を述べました。このあと、来賓の高橋県政課長、赤戸町議会議長らが祝辞を述べ、式を終りました。なお、席上、設計・建築にあつた樺建築設計事務所・清水建設・コハタ商会・阿部電気商会にそれぞれ感謝状を贈りました。式終了後、落成を祝い、福田二神楽や民謡会・おどりの会の発表会が行われ、つめかけた地区民とともに、勤労青少年ホームの完成を祝いました。

★二寄付ありがどう
▽多摩精密——掛時計四個
▽今野製作所——卓球台一台
▽阿部電機、コハタ商会——カラータレヒ一台
▽鈴木呉服店——座ぶとん三十枚
▽新地鉱産——折りたたみイス二百脚
イス台車四台

献血活動が 認められる

献血友の会に感謝状

町の献血友の会が、二月十八日、これまでの献血に対する活動が認められ、日赤相馬地方有功会から感謝状が贈られました。献血友の会は、地域ぐるみで献血に取組み血液の相互扶助をはかることを目的に昭和五十二年に結成、町内には各部落ごとに二十九の友の会が結成されています。町の献血は昭和四十八年から始まり、この九十年間に献血を行った人は、献血友の会の会員を中心に、延べ五千七百八十八人も達しています。今年度は三回の献血で、七百六十五人の協力をいただいております。ところで、献血手帳の供給欄が四月一日から削除されます。これは従来は預金の証としての預金通帳的なもので、善意の証としての手帳に変わるもので、反対給付を受ける制度から献血制度本来の姿にもどるものです。こうしたことにより、友の会が血液の相互扶助的な組織から、純粋なボランティア活動をする組織への脱皮が必要となっております。

トピックス

トピックスは、町内での話題をカメラレポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、役場企画開発課までお寄せください。



サッカーリーグ開幕中 町内のサッカー愛好者によりサッカー協会が結成され、1月31日からリーグ戦が行われています。参加しているのは、新地サッカークラブ、福田クラブ、多摩精密サッカークラブ、菅谷クラブ、尚英クラブ、役場サッカークラブの6チームで、試合は3月14日の最終戦まで続けられます。



白銀にシュプール 冬期間の体力づくりを目的に公民館と体育協会が毎年開催しているスキー教室が、今年も2月7日、21日の2回、みやぎ蔵王スキー場で開かれました。今年のスキー教室には、家族づれや若者たち153名が参加、思うように滑らないスキーに悪戦苦闘しながらも、スキーの楽しさを味わっていました。



鴻ノ巣ダムに白鳥飛来 鴻ノ巣ダムに白鳥が飛来、シベリヤに旅立つ前のひとときを、ダムで羽を休めています。白鳥は二月初めに飛来、十二羽の白鳥が武井溜池などを行ったりきたりしているとのこと。近所の人達は来年もまた白鳥が飛来することを願っています。

保健婦の健康メモ

幼児期のむし歯・風邪・中耳炎 予防は家庭のしつけから

今回は保育所における健康に関する最近の傾向について考えてみたいと思います。

一、むし歯

むし歯のある町内の子どもは、一歳六月で二・六五％、三歳児で八四・五％、四・五歳児では九〇％にも達しています。むし歯予防は、歯みがきと歯の質を丈夫にすることが大切で、次の点に注意してください。

- 食べた後、食器を洗うのと同じです。
- 三度の食事を規則正しく食べ、おやつは時間と量をきちんと決めて、袋・箱ごとには与えない。
- 外での買食はできるだけさせないようにし、食べた場合はすぐ磨く習慣をつけさせ、きれいに磨けたかどうかを確かめる。
- 寝る前の歯みがき後は、食べさせない。
- バランスのとれた栄養によって歯の質を丈夫にする。

むし歯にかかったら、早期に治療し、丈夫な永久歯を生え変わらせることが大切です。

二、風邪

風邪の原因はいろいろありますが、睡眠や栄養を十分にとり、皮膚を鍛え、規則正しい生活をすれば、風邪をひかず、ひいても軽くすみます。

三、中耳炎

風邪をひいて、バイ菌がはびこっているときなど、強いせきをしたときに、バイ菌が飛び、耳管を通して中耳に達し、そこで中耳炎がおきます。

健康増進のための必要条件

運動と栄養は車の車輪のようなものです。どちらが一方だけ十分であっても、バランスがとれません。

昔に比べて、体は大きいが運動能力や体力が低下しているといわれていますが、幼児期に「危ない」「危ない」の制止ばかりでなく、事故防止には十分注意を払い体験させ、運動能力を伸ばすことも大切です。

二、睡眠

昔から「寝る子は育つ」といわれてきましたが、科学的に分析すると、眠りかけ一時間位の間に身長を伸ばす成長ホルモンが分泌されて、文字どおり寝る子は育つというわけです。

三、皮膚を鍛えよう

皮膚を鍛えるのに一番手取り早い方法は、うす着の習慣です。子どもは体温が高いので、衣類は大人より一枚少なくというのが目安です。

四、目を大切にしましょう。

目の機能の発達過程は五、六歳で完成されるといわれます。テレビは十四インチのものでは三メートル離れて、一時間位見たならば十五分は目を休めましょう。

テレビにかじりついて、おやつを袋ごと食べていると、近視・むし歯・運動不足につながり、最悪の結果が生じます。中塚 文子

投稿

お母さんコーラス 誕生

村上一(釣師)

先日、二月十四日曜日昼に放送された「NHKのど自慢」の録画どりが相馬市民会館で行われた。さすが、人気番組だけあって、出場者二十五人に四百人を超える応募者で、十六人に一人という狭き門に聞いた。正に「東大」の競争率に匹敵する難関である。しかし、新地町(町出身者を含む)から七人が選ばれ、そのうち三人が鐘三の合格。新地町は、歌の町の感を得た。私も息子が出場権を獲得したので、家族全員で会場に駆けつけて懸命の声援を送ったが、歌で家族の和が確かめられることはうれしい限りである。

今回、新地町にママさんたちが、楽しく気軽に歌の広場でコーラスを楽しもうと、「お母さんコーラス」が誕生した。コーラスの輪を広げて触れ合いを深め、明るい健康的な町造りができることは喜ばしい。毎週土曜日は、午後からレッスンに励んで、十一月には発表会を開き、その成果を披露したいと張りきっていると聞くと、ママさんの歌うコーラスが、二年続きの不作でふさがちな気分を吹き飛ばして、豊作の実りを祝福する「喜びの讃歌」であって欲しい。今、耳を澄ませばさわやかなコーラスが、釣師浜の浜辺に打ち寄

永平寺

昭和五十二年三月三日の夜 永平寺のテレビ放映を見て 紅雲

老杉亭々として 天を摩するこ越前の霊地 降り積む雪に埋まりて 七堂伽藍影を没し 僅かに通ず一道の細道 暁、未だ明けざるに、素足のま、に 莊嚴、仏を拝す零下十度の法堂の中 或は半眼、形を正して云う 只管打坐と

(中略)

道を通しと云う勿れ 山を深しと云う勿れ 降り積む雪の嵩山に 受法の慧可の偈はれて 天地一白塵をとどめず しんしんと降り止まず



歌壇俳壇

木枯しのすさびし音にかこまれて 去りがたくいる落葉の温み 三宅 康

また牛を飼いたき心春を待つ 齊藤 清子

(俳) 冬も峠を越し、春が近づく 石田 渭城

と、心が伸び伸びとなり、こんな恵まれた機械化の中でも 作者は、ふと牛で田や畑を鋤いてみたい気持ちにかられるのである。(代光富峰) 辻 麗ら 一日降る春雨どこか明るくて 石田 渭城

2月(15、16、17日)の不燃物収集状況(2月18日調べ)

| 収集場所 | 収集状況 | 収集できないゴミ | | | 収集場所 | 収集状況 | 収集できないゴミ | | |
|-----------|------|----------|------|-------|-----------|------|----------|------|-------|
| | | 出しおくれ | 記名なし | 分別不良等 | | | 出しおくれ | 記名なし | 分別不良等 |
| 作田公会堂前 | 完全収集 | | | | 富倉日勝美宅東側 | 完全収集 | | | |
| 作田農協倉庫前 | | 1 | | | 城内川部寿庵宅東側 | 完全収集 | | | |
| 崎浜長塚智雄宅北側 | | | 1 | | 駒ヶ嶺河原栄一宅前 | 完全収集 | | | |
| 釣師北畑水防倉庫前 | | 2 | 3 | | 大須賀氏の碑前 | 完全収集 | | | |
| 大戸浜公会堂入口 | | | | | 新町遠藤商店前 | 完全収集 | | | |
| 今泉水防倉庫前 | | 2 | | 1 | 沢口公会堂前 | 完全収集 | | | |
| 今神公会堂前 | 完全収集 | | | | 鉄炮町火の見前 | 完全収集 | | | |
| 藤崎公会堂前 | | | 2 | 1 | 明地火の見前 | 完全収集 | | | |
| 洪民渡部馨宅東側 | | | 6 | | 大山田バス停前 | 完全収集 | | | |
| 中里荒力宅東側 | | | 3 | | 上真弓水神十字路 | 完全収集 | | | |
| 木崎公会堂前 | | | 3 | | 下真弓公会堂前 | 完全収集 | | | |
| 中島公会堂前 | 完全収集 | | | | 岡公会堂 | 完全収集 | | | |
| 町営住宅前 | | | 1 | | 杉目公会堂 | | | 1 | 3 |
| 小川公会堂 | 完全収集 | | | | 菅谷公会堂 | 完全収集 | | | |
| 富倉原入口 | | | | 2 | 高田公会堂 | 完全収集 | | | |

